

印刷

BUSINESS MODELS

ビジネスモデル集

新しいビジネスモデルの時代へ

2016

Search ...
切り拓く!

Search engine.



- 地域活性
- 専門特化
- ハイバリューアイデア
- 新開発・新製品
- コラボレーション
- デジタルコンテンツ
- フォトビジネス

地域活性

株式會社日相印刷

紙にこだわり、地域活性化のビジネスモデルづくりを目指す 地元学習パズル＆カード「ぴーしーず」

創業52年目を迎える株式會社日相印刷は、「オリジナルカンパニー」宣言のもと、“印刷で人を幸せにする”活動として地域活性活動による自社プランディングと新事業を展開している。同社の顧客先は、教育関連、官公庁、製造メーカー等が大半を占めており、主な事業は企画・デザイン・広告代理店業務・綜合印刷・各種製本とそれに付帯する業務で、冊子・貢物印刷の製造が多い典型的な総合印刷会社である。日相印刷が新事業を始めた背景には、教科書をはじめとする紙メディアの市場縮小や、メディアの多角化など、大きな変化が訪れていることにあると、取締役でプランニングマネージャー・プリントイングコーディネーターの荒井慶太氏は言う。

最近の市場の変化をうけて、改めて企業理念『“みんなが幸せになる会社”を目指したWIN-IIN COMPANY』であり続けるためのミッションとして、4つの顔

をもつ「オリジナルカンパニー」を宣言した。4つの顔とは、①相模原を基盤にするグローカルカンパニー、②紙にこだわる印刷メディアカンパニー、③業種を超えたネットワークをもつクロスメディアカンパニー、④製造×メディア×サービス業としてのイノベーションカンパニー。“4つの顔”的宣言の下、“印刷で人を幸せにする”ことを目指した事業に取り組む中で誕生したのが、相模原市の市制施行60周年記念の冠商品として開発された地元学習パズル＆カード『ぴーしーず』である。

『ぴーしーず』の基となったのは日相印刷が創業50周年記念でのホームページのリニューアルで、サイト内に相模原応援特設コーナーとして、市内の各行政や諸団体のロゴ&シンボルマーク・キャラクターを紹介するページを設置した。ホームページへ掲載するにあたり、25団体へ申請していたわけだが、この動きを

本社 神奈川県相模原市
南区麻溝台8-2-7
代表者：荒井 功氏
TEL 042-748-6020
FAX 042-748-6126
<http://www.print-nisso.com>



荒井慶太氏

知った相模原市から、60周年の冠商品を作りたいという相談を受け、『ぴーしーず』開発のきっかけに繋がっている。

「相模原についてパズルで覚えたい」という発想から誕生した学習パズル＆カード『ぴーしーず』は、相模原市を構成する22区域に分かれたパズルと、各地区について解説しているカードがセットになっているもの。パズルの完成スピードを競うゲームルール等も考案した他、記載されている各地区の面積や人口、地区的特長を元にした問題を使ったカルタ遊びができるようになっている。

専用Webサイト「ぴーしーず情報局」も開設。サイト上では『ぴーしーず』を使った遊び方・楽しみ方の紹介や、各シンボルマークやキャラクターから各団体にもリンクしている。『ぴーしーず』は、市内にある121カ所のこどもセンター・児童館・児童クラブへ寄贈したほか、文具店、書店、アンテナショップなど10社13店舗でも販売されている。

この活動がベースとなり、行政や学校団体からグッズ制作や職場体験・特別授業などコラボレーション企画の相談が発生しており、学生などの若者世代にものづくりの魅力を伝えることにも繋がっている。



地元学習パズル
&カード
「ぴーしーず」